地域の声を村政に
二地区で村政懇談会を開催

村政懇談会は地域の住民の方の声を聞きながら、よりきめ細かな村の行政を進めようと村長はじめ担当課長が出席して、毎年各地で開催されています。

藤山駒込地区村政懇談会

七月三日には藤山会館で藤山駒込地区の村政懇談会が開催され八十名ほどが参加しました。

村からは平成七・八年度に藤山地区に建設が予定されている一般廃棄物最終処分場の建設概要について説明されました。

住民の方からは農業問題、老人福祉、下水道の早期事業化、地域公民館からの要望などが出され、活発に意見交換が行われました。

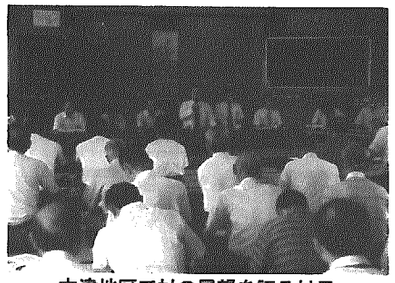
その結果、村長から道路側溝の改修について今年度中に改修することが確認されました。

木津地区村政懇談会

七月十七日には木津農業構造改善センターで木津地区の村政懇談会が開催され四十名ほどが参加しました。

住民の方からはスクールバス停留所の移設、信号機の設置、小阿賀野川堤防の美化、通学道路の自転車道設置、老人福祉施設の整備、保育所の保育時間の延長、木津地区の大区画圃場整備に伴う保留地の公共用地としての活用などの要望が出されたほか、上、下水道の事業計画についての説明や忘れかけられている「木津切れ」箇所の標示等が求められ、活発に意見交換が行われました。

その結果、スクールバス停留所の移設や道路標識の設置等について早急に実施するとともに、保育時間の延長についても実施の方向で検討するとの回答がされました。


木津地区で村の展望を語る村長

心の教育フォーラム
事業はじまる

テーマで授業が行われました。

教育に心の豊かさが求められているなか、各クラスの先生とも工夫を凝らした内容で生徒たちの声を生かしながら、それぞれのテーマについて授業が行われ、参観者も興味深く参観していました。

中学校ボランティア活動

横越中学校では生徒会の呼びかけで七月十九日に、ボランティア活動を行いました。

呼びかけに応じて集まった生徒は約五十名。引率の教頭先生が「一人ひとりの小さな善意を、みんなの力で大きな成果に結び付けよう」と挨拶した後、二班に別れ横雲荘とのぎくの家へ出発し、奉仕活動を一時間ほど行いました。

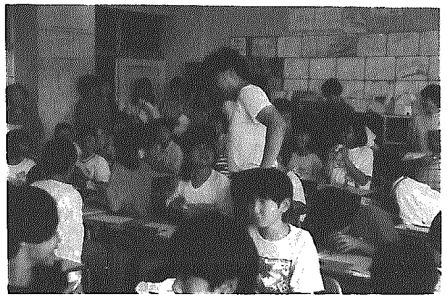
横雲荘では窓拭きや車いす磨きなどを行いました。

のぎくの家では庭や、自転車道脇の草取り、廃油石鹸づくりの体験を行いました。その後、のぎくの家のボランティアの人から施設の活動内容などの説明があり、中学生たちの訪問に感謝していました。

道徳教育公開授業

七月八日に横越小学校で心の教育フォーラム事業の一環として、道徳授業の公開が行われました。

六年生の各クラスでは①スペースシャトルの向井さんを話題に〈希望〉②学校でのいじめに関する教材を使って〈公正・公平〉③食べ物に使われている農薬に関して〈自然愛〉④手が使えなくなった障害者の人の話を通して〈不撓不屈〉などさまざまな



のぎくの家で草とり作業

心の教育標語入選作品発表

心の教育振興会議では心の教育標語を公募していましたが、応募総数七百十七句の中から次の作品が入賞しました。

交通安全標語（横越小学校）

最優秀作品

せまい道ひろい心でゆずりあい　5年　渡辺　太一　横越中

入選作品

あぶないぞ車のかげからまた車　4年　別所　陽平　沢海

気をつけて信号よく見てわたろうね　3年　長谷川香織　川根谷内

左右見て確認したら意思表示　6年　桜井　美紀　藤山

あいさつ標語（横越中学校）

最優秀作品

あいさつは人の心を開くかぎ　2年　小武ひとみ　駒込

入選作品

あいさつは心をつなぐ合いことば　1年　高橋　友美　木津

あいさつはふれあいもとめる合いことば　1年　阿部美津江　横越下

道徳標語（横越中学校・一般）

最優秀作品

だれにでもやさしい心と思いやり　2年　永木　梓　横越中

入選作品

はぐくもうやさしさ持てる明るい子　一般　今井　ヒデ　二本木

だめだよと言えないあなたも同罪者　2年　渡辺　智恵　小杉

笑い顔心の中まで光さす　3年　本間由美子　横越上

ご協力有り難うございました。

横越村心の教育振興会議

心の教育フォーラム
村内一斉ラジオ体操

▼日　時　8月7日（日）
▼場　所　各地区指定の場所

ふるってご参加ください。

いきいきスクール映写会

横越中学校では「いきいきスクール」事業の一環として平成四年度から、保護者にも呼びかけて映写会に取り組んでいます。

今年は七月四日に山田洋次監督の夜間中学に学ぶ生徒と教師の交流を描いた「学校」を上映しました。

生徒が学ぶことや生きることの大切さを考えるうえで最適な作品でした。この映画上映を通して生徒・教師・保護者が感動を共有することにより、心の通った学校をつくり上げる機会になったものと思われます。

少年を非行からまもる
パイロット地区活動に
ご協力をお願いします

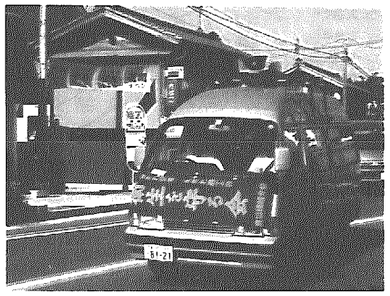
横越中学校区が新潟南警察署から「少年を非行からまもるパイロット地区」に指定され、七月七日推進協議会が結成されました。

子供が非行に走らないよう、みんなで見守ってください。夏休みには、規則正しい生活をさせましょう。

話し合う家庭に育つ明るい子

横越中学校区パイロット推進協議会・新潟南警察署

食協パレード
食中毒予防月間
7／16～8／15



食品衛生協会横越分会では七月十五日、食中毒予防パレードと飲食店の衛生状態などの巡回指導・検査を実施しました。

これは食品衛生月間に際し、手洗いの励行や食品の衛生的な取扱いなど、食中毒予防に対する認識を持ってもらうために毎年行っているものです。

この日は、新津保健所職員や協会の食品衛生指導員などが、まず村内約三十軒の飲食店を巡回し、まな板、食器類などの清潔度や食品の保存状態などの検査を行いました。続いて主催者約二十人が4台の車を連ね村内をパレードして、一般家庭でも食中毒に注意するよう訴えました。

汗と笑いのふれあいの場
地域運動会

毎年各地域で家族、近所、友達の心と心のふれあいの場、健康づくりの場として運動会が開催されています。

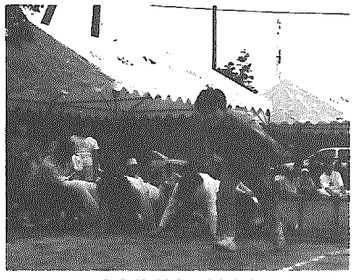
競技種目も子供からお年寄りまで参加できる、各地域の地域性を生かした内容となっています。

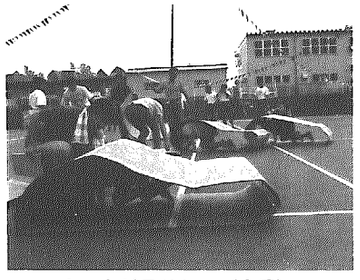
勝ち負けも大切ですが、大声援のもと汗と笑いで楽しいひとときを過ごそうというのが一番のねらいです。

六月二十六日、小杉地区はコミュニティーセンター前グラウンド、木津地区では工業団地のふれあい公園で、それぞれ地域公民館運動会が行われました。

当日は雨が心配されたものの、お昼すぎまでなんとかもちこたえ屋外競技の全日程を消化することができました。

七月二十四日は自治会と地域公民館の共催による川根谷内地区運動会が、横越小学校体育館で行われ大熱戦が繰り広げられました。


障害物競争（小杉）


キャタピラリレー（木津）

ケツアツゲーム（川根谷内）